

特集・戦後の障害者史(1945～1975)—ゼロからのスタートを省みる

総論・本特集企画にあたって(花田春兆)

医学と総合リハビリテーションの面から戦後 30 年を振り返る(上田 敏)

戦後三十年, 障害者施策の展開と障害者運動(板山賢治)

今, 身定協の設立と障害者団体に果たしてきた役割を振り返る(障害者団体定期刊行物協会)

障害者団体の会報の取り扱いを福祉制度の原点に(佐藤三郎)

仄かな夢を追いつつ—ある闘争記(金澤 恂)

介護保障の原点—府中療育センター闘争と新田勲(大野更紗)

患者運動と療養文芸(荒井裕樹)

「青い芝の会」初期の運動と人々(鈴木雅子)

ある障害者運動団体の軌跡「青い芝」ではなく第三の道を目指した「千草の舎を守る会」(佐々木卓司)

女性運動と障害者運動(米津知子)

先天盲ろう児教育の夜明け—山梨県立盲学校における実践記録(岡本 明)

ろう者の歴史と文化を映す言語としての手話(大杉 豊)